



# 大成っ子

さいたま市立大成小学校

学校だより 8・9月号

令和元年8月27日(火)

## 頑張った夏休み

校長 長島 淑子

夏休みに入ったとたんに猛暑が続き、2学期が始まる直前に、少しだけ暑さが和らいできました。本当に暑い夏休みでしたが、皆さんいかがお過ごしでしたか。

休み中、どこへ行っても外国人の姿が大変多くなってきました。これも来年のオリンピックの影響でしょうか。駅や公共のトイレなどには、複数の外国語の表記が見られ、飲食店も外国語で対応できる店が増えたり、アレルギーや宗教上の理由で口にできない食材がある方に配慮した店も出てきていると聞きます。

本当に国際色豊かになってきた日本ですが、「今までと変わることなく、大切にされた方がいいこと」もたくさんあります。

例えば、町を歩きかう人との気遣いをこめた挨拶。落とし物をしても、ちゃんと届けられ、たとえ現金でも無事に自分の手元に返ってくる。無人の店でも、代金を置いて物をいただくことなど、海外ではあり得ないと驚かれるようです。

今年のワールドカップの試合後に日本のサポーターがスタンドのごみを拾い集めている映像が世界に紹介され、「礼儀正しく謙虚な日本人」「日本は最も尊敬できる国」などと称賛されたのは記憶に新しいと思います。ここまで、道徳を大切に思い、徹底して実践できている国はなかなかありません。

しかしながら、この当たり前のことは、無意識にやっているため、油断するといつの間にかなくなってしまうことでもあると思います。昔の日本人たちが長い間「当たり前」のように発揮してきた美しい心遣いや道徳的行為を、今、私たちがしっかり見つめ直し、自覚を深めてこそ、確かな実践力となって後世にも受け継いでいくことができるのだと思います。子どもたちにも、毎日の生活の中で、「みんなが気持ちよく生活するためにはどうすることがよいのか」という視点で、自分の頭で考え進んで行動できる人になれるよう働きかけていきたいと思えます。

さて、2学期の最初に、まずは嬉しいお知らせです。北校舎の東側のトイレがようやく洋式になりました。お盆前後の猛暑の中、2学期に間に合うように工事をしていただき助かりました。感謝の気持ちを込めて、皆で大切に使いましょう。

大成っ子たちも、休み中、きっと宿題に大奮闘してきたことでしょう。「先生は夏休み何しているの？」とよく聞かれますが、先生方も頑張っています。その一部を紹介しましょう。夏休み前半は、教職員事故防止の研修会、学校備品の整理と確認作業、グローバルスタディの研修会、人権教育の研修会、学校課題の研修会、その合間に昨年同様トイレ掃除など…。後半には教育相談の研修会、プログラミング教育の研修会、体育実技の研修会、学校評価の検討委員会、教育課程報告会、職員会議、大成中での小・中合同研修会、そして学年会など…。

どれも担当の先生が2学期の子どもたちへの指導に役立つようにと一生懸命準備してくれ、充実した研修ができました。その他にも個人的に校外の研修に参加し、様々なことを学んできた先生もいます。さらに、この他に様々な出張があります。基本的に先生方はとてもまじめです。子どもにとって良いと思うことは、何でもやろうとします。しかしながら、やってもやってもきりがありません。時間は無限にあるわけではありません。ポイントを絞って効果的に行う方法を考えていかななくてはと思います。先生方が心身ともに健康で、充実した笑顔で子どもたちの前に立てるように、真剣に働き方改革も考えていかななくてはと思っています。

2学期も、どうぞよろしくお願いいたします。

# お知らせとお願い

- 新学期の初めは、疲れやすかったり、ストレスをためやすかったりする時期です。「早寝、早起き、朝ごはん、朝うんち」など、規則正しい生活ができるよう、御家庭でもお声掛けください。また、心配な様子がありましたら、学校や、その他の相談機関等に、遠慮なく、早めに相談するように、お願いします。
- 業間休みにおける校庭での遊び方について、「大成っこの約束」を確認し、安全に遊べるように指導しています。狭い校庭で、子ども達がぶつかってけがをすることがないように、バスケットボールやドッジボールなどの球技と、鬼ごっこなどの遊びの場所を分けています。また、大成山や、1段高くなっている場所では鬼ごっこをしないなどのルールを再確認し、折に触れて声掛けをしていくなど、2学期も引き続き安全指導に力を入れてまいります。